

浸 水 対 策 整 備 事 業

雨水管渠布設工事（滝沢川左岸 6 号雨水幹線）

数 量 計 算 表

令 和 7 年 7 月

上下水道局 工務課

§ 1. 土 工 計 算 書  
【 当 初 】

1-1. 土 工 集 計 計 算 書  
【 当 初 】

### 1-1. 管路土工集計表

[illegible]

## 集水桝土工集計 計算

名称・規格	算 式	単位	数 量
機械掘削工 BH 0.6m3	1). 集水桝(県道歩道) 21.09 <hr/> $\Sigma$ 21.09 m3	m3	21
埋戻し工 発生土, 機械投入 タンパ転圧	1). 集水桝(県道歩道) 15.10 <hr/> $\Sigma$ 15.10 m3	m3	15
埋戻し工 砕石(RC-40) 機械投入 タンパ転圧	1). 集水桝(県道歩道) 0.78 <hr/> $\Sigma$ 0.78 m3	m3	0.8
残土処理 ダンプトラック 10t	$C : (\text{全掘削量}) = 21.09 \text{ m3}$ $R : (\text{全埋戻し量}) = 15.10 \text{ m3}$  残土処理 $V = 21.09 - 15.10 / 0.9 = 4.31 \text{ m3}$	m3	4
埋戻し土運搬工	$C : (\text{全掘削量}) = 21.09 \text{ m3}$ $V : (\text{残土処分量}) = 4.31 \text{ m3}$  埋戻し土運搬 $V' = 21.09 - 4.31 = 16.78 \text{ m3}$	m3	16

項 目	算 式	数 値
集水ます部	一次施工	
	<p>一次施工(平面図)</p> <p>土留パネル 切梁及びジャッキ</p> <p>軽量鋼矢板 LSP-2型 H=2.50m 9枚×2=18枚</p>	
	<p>A-A 断面</p> <p>差し筋 D13 L=250 n=14</p> <p>覆工版3000x1000x200</p> <p>受桁H-300×300×10×15</p> <p>基礎コンクリートC-18</p> <p>基礎砕石RC-40</p> <p>仮設排水管VUφ350mm L=3.0m</p> <p>▽309.33</p> <p>▽308.640</p> <p>▽308.426</p> <p>▽307.332</p> <p>▽307.060</p> <p>▽307.327</p> <p>接続管φ900mm PEH管</p> <p>捨て梁末口12cm</p> <p>敷モルタル 均しコンクリート</p> <p>基礎材</p>	

[illegible]

管路土工集計 計算 (φ900mmPEH管)

名称・規格	算 式	単位	数 量
機械掘削工 BH 0.6m3	1). φ900(県道) 65.59 φ900(市道7号線) 14.98 <hr/> $\Sigma$ 80.57 m3	m3	80
埋戻し工 発生土, 機械投入 タンパ転圧	1). φ900(県道) <span style="background-color: #cccccc;">        </span> φ900(市道7号線) 3.75 <hr/> $\Sigma$ 3.75 m3	m3	3
埋戻し工 砕石(RC-40) 機械投入 タンパ転圧 t=20cm	1). φ900(県道) 26.01 m2 φ900(市道7号線) 5.94 m2 <hr/> $\Sigma$ 31.95 m2 31.95 × 0.20 = 6.39 m3		
砕石(RC-40) 機械投入 タンパ転圧	1). φ900(県道) 16.41 m3 <hr/> $\Sigma$ 16.41 m3	m3	22
残土処理 ダンプトラック 10t	C : (全掘削量) = 80.57 m3 R : (全埋戻し量) = 3.75 m3  残土処理 V = 80.57 - 3.75 / 0.9 = 76.40 m3	m3	76
埋戻し土運搬工	C : (全掘削量) = 80.57 m3 V : (残土処分量) = 76.40 m3  埋戻し土運搬 V' = 80.57 - 76.40 = 4.17 m3	m3	4

φ900 PEH管 土工・付帯工 計算書（たて込み簡易土留）

管渠 サイズ：

φ 900 PEF管

県道葦崎南アルプス中央線

既設舗装厚:  $t_0$  0.05

復旧表層厚:  $t_1$  0.05

復旧路盤厚： t 2 0.90

復旧舗装厚： t3 0.95

ボックス内幅 :  $b = 1.30$

ボックス内高 :  $h =$  1.30

ボックス頂版厚 : T1 = 0.14

ボックス底版厚 : T2 = 0.14

ボックス側壁厚 : T3 = 0.13

管渠外径：b1= 1.030      基礎碎石厚：t5=

基礎コン厚：t6=

モルタル厚:  $t_4 =$

基礎の余裕幅：  $b_2 =$ 

管渠の土工控除面積 :  $a1 = 0.833$

モルタルの土工控除面積：a2=

基礎の土工控除面積：a3=

単位距離当りの埋戻し控除面積：a = 0.833

[illegible]



§ 2. 管 布 設 工  
【 当 初 】

2-1. 集 計 表  
【 当 初 】

## 2-1. 管布設工集計表

[illegible]

2-2.     $\phi$  900mm 高密度ポリエチレン管布設工  
【            当            初            】

2-2 φ900mm高密度ポリエチレン管布設工

種 別	算 式	単位	数 量
(1) 路線延長	$L = 18.16 =$	m	18.16
(2) 管延長	$L = 18.16 - (0.75 + 0.00) =$	m	17.41
(3) 管本数	1) 呼び径 900mm 高密度ポリエチレン管 $L = 5.00m$ $17.410 / 5.00 = 3.49 \div$	本	4.0

§ 3. 土 留 工 計 算 書  
【当 初】

3-1. 土 留 工 集 計 表  
【当 初】

### 3-1. 土留工集計表

種別	細別	規格・寸法	単位	合 計	備 考
土留工			式	1.0	
	たて込み簡易土留工	H=1.50m、 掘削幅：3,000mm未満	m	17.3	
	〃	H=2.00m、 掘削幅：3,000mm未満	m	0.0	
	〃	H=2.50m、 掘削幅：3,000mm未満	m	3.0	
	〃	H=3.00m、 掘削幅：3,000mm未満	m	0.0	
	〃	H=3.50m、 掘削幅：3,000mm未満	m	0.0	3.0
	たて込み簡易土留工	H=2.50m、 掘削幅：3,000mm～3,300mm	m	0.0	
	〃	H=3.00m、 掘削幅：3,000mm～3,300mm	m	0.0	
	〃	H=3.50m、 掘削幅：3,000mm～3,300mm	m	0.0	
	〃	H=4.00m、 掘削幅：3,000mm～3,300mm	m	0.0	
	〃	H=4.50m、 掘削幅：3,000mm～3,300mm	m	0.0	0.0
	加重平均掘削深	掘削幅：3,000mm未満	m	1.50	H=1.50m
	〃	掘削幅：3,000mm未満	m	2.50	H=2.50m
	〃	掘削幅：3,000mm未満	m	#DIV/0!	H=3.00m
	〃	掘削幅：3,000mm未満	m	#DIV/0!	H=3.50m
	〃	掘削幅：3,000mm～3,300mm	m	#DIV/0!	H=3.00m
	軽量鋼矢板土留工	H=2.50m、 掘削幅：3,000mm未満	m	2.25	片面 (両面の場合×2)
	加重平均掘削深	掘削幅：3,000mm未満	m	2.50	
	捨 梁	末口10cm～18cm	本	8	
	〃	〃	m³	0.14	
	梁コンクリート	350×300×3.150～3.250	本	0	
	〃	コンクリート量	m³	0.00	
	〃	型枠量	m²	0.00	

3-2. たて込み簡易土留工計算書  
(掘削幅 : 3,000mm 未満)  
【当初】

# 山留工数量計算書

掘削幅：3000mm未満

建 込 み 簡 易 土 留																				軽量鋼矢板土留		摘 要	
管路 番号	人 孔 番 号	掘 削 深	掘 削 延 長	施 工 区 分	平 均 掘削深 (H)	L = 1. 5 0 m		L = 2. 0 0 m		L = 2. 5 0 m		L = 3. 0 0 m		L = 3. 5 0 m		L = 4. 0 0 m		L = 4. 5 0 m		LSP-2型 L = 2. 5 0 m			
						延 長 (L1)	H×L1	延 長 (L2)	H×L1	延 長 (L3)	H×L2	延 長 (L4)	H×L3	延 長 (L4)	H×L4	延 長 (L5)	H×L5	延 長 (L6)	H×L6	延 長 (L6)	H×L6		
	No.	上流 下流	m	m		m	m	m <sup>2</sup>	m	m <sup>2</sup>	m	m <sup>2</sup>	m	m <sup>2</sup>	m	m <sup>2</sup>	m	m <sup>2</sup>	m	m <sup>2</sup>	m		m <sup>2</sup>
13	IP-16-3	2.82	3.00	国 補	2.82																2.25	5.63	集水樹部 開削仮設工(3)参照
	No.4+0.539	2.82			( 2.50 )				3.00	7.50													
13	IP-16-3	2.22	18.16-0.89	国 補	2.18																		開削仮設工(3)参照
	No.4+0.539	2.13	17.27		( 1.50 )	17.27	25.91																
14	No.4+0.539			国 補																			縦断面参照
	No.3																						
14	IP.16+14.0			国 補																			縦断面参照
	IP.16+14.0																						
14	IP16+2.0			国 補	( )																		開削仮設工(2)参照
	IP16+3.34																						
18	IP16+2.0			国 補																			縦断面参照
																				</			

3-4. 加重平均掘削深計算書  
【当初】

### 3-4. 加重平均掘削深の計算

たて込み簡易土留工(掘削幅：3,000mm未満) H=1.50m 場合

種 別	<u>H=1.50m</u>	H=2.00m	H=2.50m	H=3.00m	H=3.50m	合計
施工延長	17.270	0.000	3.000	0.00	0.000	20.270
土留壁面積	25.91	0.00	7.50	0.00	0.00	33.41

加重平均掘削深

$$25.91\text{m}^2 \div 17.27\text{m} = 1.50\text{m}$$

たて込み簡易土留工(掘削幅：3,000mm未満) H=2.50m 場合

種 別	H=1.50m	H=2.00m	<u>H=2.50m</u>	H=3.00m	H=3.50m	合計
施工延長	17.270	0.000	3.000	0.00	0.000	20.270
土留壁面積	25.91	0.00	7.50	0.00	0.00	33.41

加重平均掘削深

$$7.50\text{m}^2 \div 3.00\text{m} = 2.50\text{m}$$

たて込み簡易土留工(掘削幅：3,000mm未満) H=3.00m 場合

種 別	H=1.50m	H=2.00m	H=2.50m	<u>H=3.00m</u>	H=3.50m	合計
施工延長	17.270	0.000	3.000	0.00	0.000	20.270
土留壁面積	25.91	0.00	7.50	0.00	0.00	33.41

加重平均掘削深

$$0.00\text{m}^2 \div 0.00\text{m} = \text{\#DIV/0!}$$

たて込み簡易土留工(掘削幅：3,000mm未満) H=3.50m 場合

種 別	H=1.50m	H=2.00m	H=2.50m	H=3.00m	<u>H=3.50m</u>	合計
施工延長	17.270	0.000	3.000	0.00	0.000	20.270
土留壁面積	25.91	0.00	7.50	0.00	0.00	33.41

加重平均掘削深

$$0.00\text{m}^2 \div 0.00\text{m} = \text{\#DIV/0!}$$

加重平均掘削深(掘削幅：3,000mm～3.300mm)

$$33.41\text{m}^2 \div 20.27\text{m} = 1.65\text{m}$$

たて込み簡易土留工(掘削幅：3,000mm～3.300mm)

種 別	H=2.50m	H=3.00m	H=3.50m	H=4.00m	H=4.50m	合計
施工延長	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
土留壁面積	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

加重平均掘削深(掘削幅：3,000mm～3.300mm)

$$0.00\text{m}^2 \div 0.00\text{m} = \text{\#DIV/0!}$$

軽量鋼矢板土留工(掘削幅 : 3,000mm未満)

H=2.50m 場合

種 別	H=1.50m	H=2.00m	<u>H=2.50m</u>	H=3.00m	H=3.50m	合計
施工延長	0.000	0.000	2.250	0.00	0.000	2.250
土留壁面積	0.00	0.00	5.63	0.00	0.00	5.63

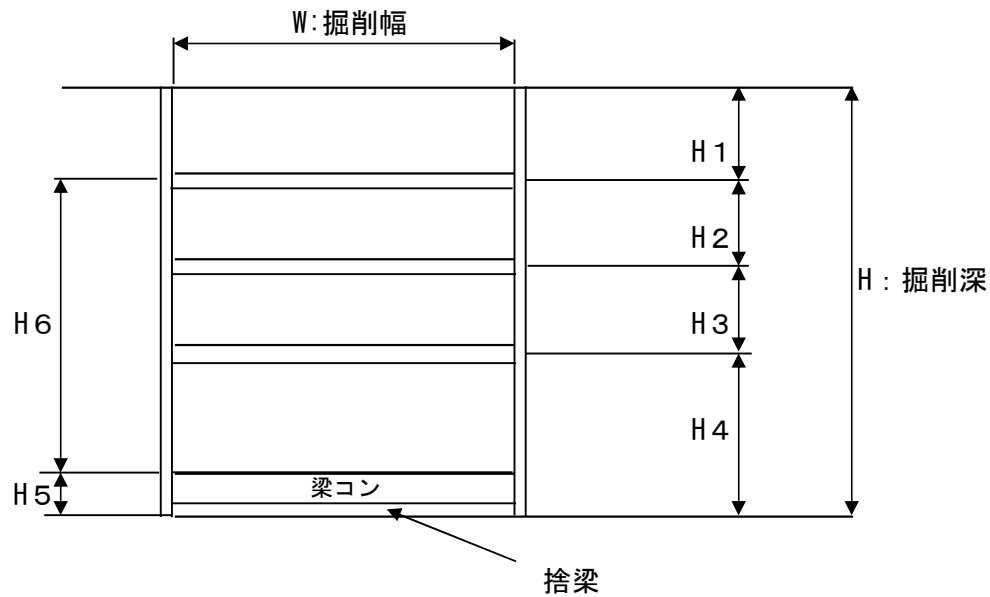
加重平均掘削深

$$5.63\text{m}^2 \div 2.25\text{m} = 2.50\text{m}$$

加重平均掘削深(掘削幅 : 3,000mm未満)

$$5.63\text{m}^2 \div 2.25\text{m} = \underline{\underline{2.50\text{m}}}$$

建込簡易土留工 捨梁、捨コン算出数量計算書



断 面	W 掘削幅	切梁 段数	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H 掘削深	延長 (m)	捨 梁		梁コンクリート			摘 要
											寸法	数量	寸法	コンクリート量	型枠量	
集水ます	2.400	2段	0.100		1.000	0.900			2.500	3.000	末口12cm L=2.70m	2本 0.054 m3				開削仮設工 (3)参照
φ900	1.850	1段	0.300		1.200				1.500	17.270	末口10cm L=2.70m	6本 0.087 m3				開削仮設工 (3)参照
1300×1300	2.700	2段	0.100		1.000	1.400			2.500	0.000	末口10cm L=2.70m	0本 0 m3				開削仮設工 (2)参照
		3段	0.100	0.200	1.300	1.400			3.000	0.000	末口12cm L=2.70m	0本 0 m3				縦断面参照
			0.400	0.400	1.300	1.400			3.500	0.000	末口15cm L=2.70m	0本 0 m3				縦断面参照
1700×1700	3.150	2段	0.050		1.450	1.500	0.275	2.675	3.000	0.000	—	—	350×300 ×3.150	0本 0 m3	0 m2	
			0.200		1.700	1.600	0.275	3.025	3.500	0.000	—	—	350×300 ×3.150	0本 0 m3	0 m2	
			0.400		1.800	1.800	0.275	3.325	4.000	0.000	—	—	350×300 ×3.200	0本 0 m3	0 m2	縦断面参照
	3.200															
計										20.270		8本 0.141 m3		0本 0 m3	0 m2	

§ 6. 取 付 管 お よ び ま す 工  
【当 初】

### 6-1. 取付管およびます工集計表

[illegible]

6-3. 取 付 管 (  $\phi$  300 ) 計 算 書  
【当 初】

# 取付管 (VUφ300) 数量計算書

整理 番号	取付管 の見掛長	ボックス 土被り	側溝側 の深さ	車道、歩道 の高低差	L 型 側溝幅	ボックス 掘削幅	土工延長	ボックス側 の深さ	h1-△h	平 均 掘削深	斜率	取付管長	プレート <sup>*</sup> 直 管	接着 カラー	L' *H
	L'	BoxDP	h1	△h	b'	W	L1	h2		h3		L			
	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)		(m)		(m)	(m)	(本)	
1	2.45	0.78	1.47	0.00	0.00	2.70	1.53	1.49	1.47	1.48	1.01	2.47	1	0	3.63
2	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0	0.00
合 計	2.45						1.53					2.47	1	0	3.63

加重平均掘削深 : H = 3.63 (m2) ÷ 2.45 (m) = 1.48

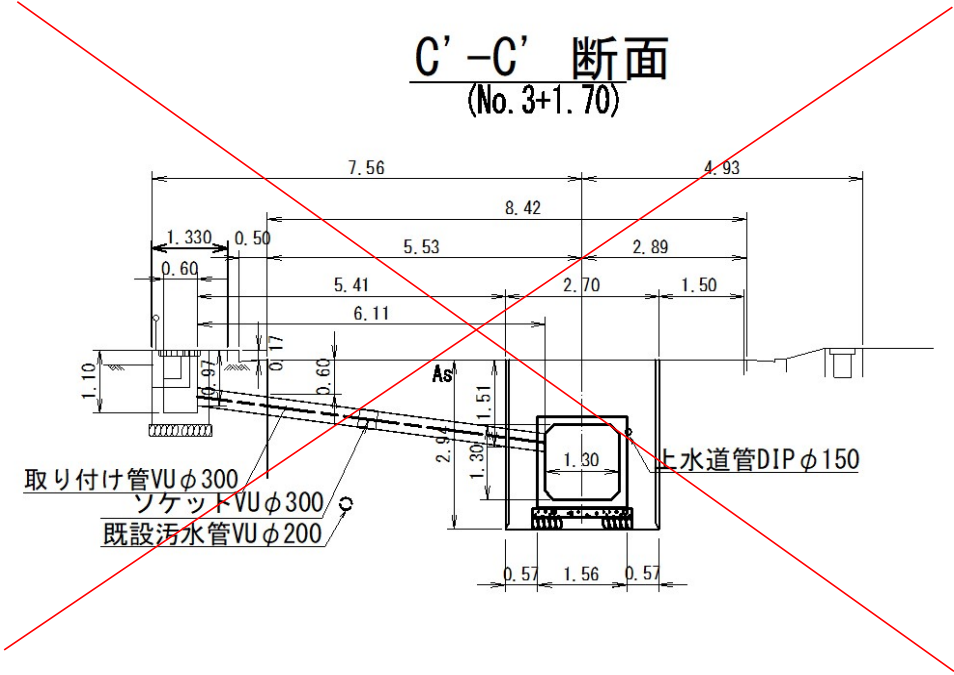
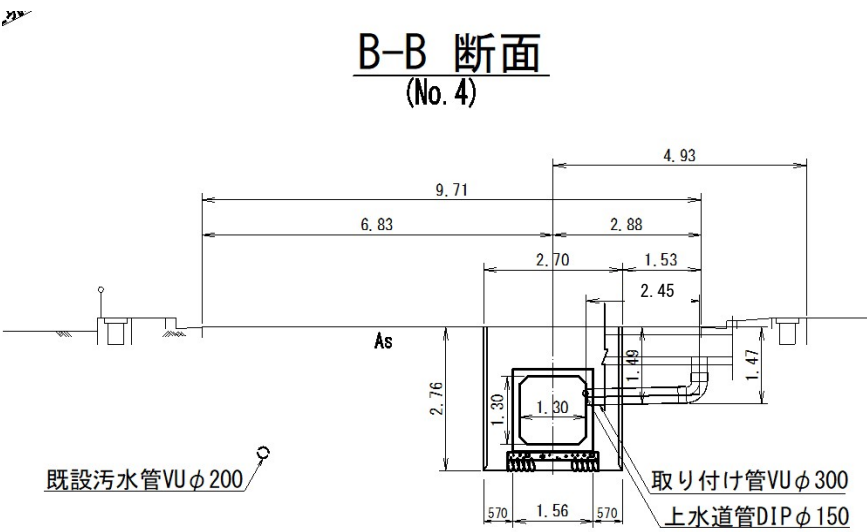
既設舗装厚 :	0.05 m	取付管外径 :	0.318 m	掘削法勾配 :	0.10
表層復旧厚 :	0.04 m	砂埋戻し高 :	0.72 m	掘削底幅 :	0.60 m
路盤復旧厚 :	0.26 m	発生土埋戻し高 :	0.46 m	砂上面幅 :	0.74 m
		機械掘削高 :	1.44 m	路盤下面幅 :	0.84 m
				既設舗装下面幅 :	0.89 m
				砂埋戻し単位面積 :	0.40 m2
				発生土埋戻し単位面積 :	0.36 m2

取付管土工	
機 械 掘 削	1.64 m3
発 生 土 埋 戻 し	0.55 m3
砂 埋 戻 し	0.61 m3
残 土 処 分	1.03 m3

取付管布設工 = 2.47 m	
VUφ300プレエード直管	1 本
VUφ300接着受口カラー	0 個
VUφ300 90° 曲管	1 個
φ300 削孔 (BOX製品に計上済み)	0 孔

付 帯 工	
舗 装 切 断 長	3.06 m
舗装版破碎掘削工	1.36 m2
表 層 復 旧 工	1.36 m2
路 盤 復 旧 工	1.29 m2
As ガ ラ 処 分	0.07 m3

平面・縦断図    B-B断面とC'-C'断面



§ 7. 付 帯 工  
【 当 初 】

7-1. 集 計 表  
【 当 初 】

# 7-1. 付帯工集計表

種別	細別	規格・寸法	単位	合 計	備 考
自由勾配側溝（横断用）		500×300	式	1.0	(A)
		1、インバートコンクリート(18-8-25BB)	m3	0.95	
		2、ベースコンクリート (18-8-40BB)	m3	1.11	
		3、基礎碎石 (RC-40) t=100	m2	12.46	
		4、型 枠	m2	2.8	
		5、グレーチング蓋版	枚	7.0	
	自由勾配側溝土工	1、床掘り	m3	7.12	
		2、埋戻し	m3	3.93	
		3、残土処分工	m3	3.19	
集水桧設置工		G2型 600×600	式	1.0	(B)
		1、グレーチング(600×600×54)	個	0.0	
		2、コンクリート工	m3	0.00	
		3、型枠工	m2	0.00	
		4、均しコンクリート工	m3	0.00	
		5、足掛金物	個	0.00	
	集水桧土工	1、床掘り	m3	0.00	
		2、埋戻し	m3	0.00	
		3、残土処分工	m3	0.00	
集水ます部水路復旧工		1、コンクリート工	m3	0.00	(C)
	300×400	2、型枠工	m2	0.00	
境界コンクリート復旧工		1、コンクリート工	m3	0.00	
	250×420	2、型枠工	m2	0.00	
集水ます工		MCマンホール	式	1.0	
	(1500×1500×2400)	1、鉄蓋受枠 T-14	個	1.0	
		2、頂版ブロックA 1500×1500×1200	個	1.0	
		3、底版ブロックC 1500×1500×1200	個	1.0	
		4、敷モルタル 厚20mm	m2	0.063	
		5、均しコンクリート 厚150mm	m3	0.588	
		6、碎石基礎工 厚200mm	m2	3.920	

## 7-1. 付帯工集計表

種別	細別	規格・寸法	単位	合 計	備 考
集水ます部水路復旧工		1、コンクリート工	m3	0.94	D
	(650×564×1220)	2、型枠工	m2	5.03	
管渠工			式	1.0	
	360° 管基礎工	P3型-VU200	m	0.00	
構造物撤去工			式	1.0	
	構造物取壊工	無筋構造物	m3	5.5	
	〃	無筋Coガラ、ダンプトラック 10t	m3	5.5	
路面復旧工			式	1.0	
	仮復旧	1.40m未満、As t=5cm【横断側溝・県道】	m2	5.3	
	〃	1.40m未満、As t=4cm【横断側溝・市道】	m2	4.1	
	〃	1.4<b≤3.0、As t=5cm【Φ900・県道】	m2	42.1	
	〃	1.4<b≤3.0、As t=4cm【Φ900・市道】	m2	9.6	
	〃	3.0<b≤4.5、As t=4cm【その他・市道】	m2	1.3	
	〃	1.4m以上、As t=3cm【集水桝・県道】	m2	6.5	
	路盤工	車道、As舗装、RC-40(t=60cm)【県道】	m2	47.5	
	〃	車道、As舗装、RC-40(t=26cm)【市道】	m2	14.9	
	〃	歩道、As舗装、RC-40(t=10cm)【集水桝・県道】	m2	6.5	
	舗装切断工	As t≤20cm	m	65.1	
	舗装版直接掘削積込	As t≤5cm、BH：0.6m3	m2	69.0	
	Asガラ処分工		m3	3.3	
	As舗装版切断水処理		m3	0.1	
	仮復旧	1.4<b≤3.0、As t=4cm【県道】	m2	47.5	路盤工
	〃	1.4<b≤3.0、As t=3cm【市道】	m2	14.9	路盤工
	〃	1.4<b≤3.0、As t=3cm【集水桝・県道】	m2	6.5	路盤工

### 7-1. 付帯工集計表

[illegible]

構造物撤去工

名称・規格	算 式	単位	数 量
無筋構造物取壊し	<p>既設横断水路 500×260</p> <p>単位数量：2.57/10＝ 0.257 m3/m</p> <p>撤去延長： 14.00 m</p> <p><math>v3 = 0.257\text{m}^3/\text{m} \times 14.00\text{m} = 3.60 \text{ m}^3</math></p>	m3	3.6
(A)			
	<p>集水桝部水路 300×400</p> <p>単位数量：2.64/10＝ 0.264 m3/m</p> <p>撤去延長： 0.00 m</p> <p><math>v3 = 0.264\text{m}^3/\text{m} \times 0.00\text{m} = 0.00 \text{ m}^3</math></p>	m3	0.0
(B)			
	<p>境界コンクリート部 250×420</p> <p>単位数量：1.05/10＝ 0.105 m3/m</p> <p>撤去延長： 0.00 m</p> <p><math>v3 = 0.105\text{m}^3/\text{m} \times 0.00\text{m} = 0.00 \text{ m}^3</math></p>	m3	0.0
(C)			
	<p>集水桝部水路650×564 0.30×0.20</p> <p>単位数量：6.22/10＝ 0.622 m3/m</p> <p>撤去延長： 3.00 m</p> <p><math>v3 = 0.622\text{m}^3/\text{m} \times 3.00\text{m} = 1.87 \text{ m}^3</math></p>	m3	1.9
(D)			
廃材処理	無筋構造物取壊しと同じ		
Coガラ	3.6 +0 +0 +1.9 =	m3	5.5
ダンプトラック 10t			

路面復旧工集計計算

名称・規格	算 式				単位	数 量
仮復旧 Ast=5cm 1. 40m未満、  1. 4<b≤3. 0、	①-4, 5	横断側溝(県道)	5. 35		m2	5. 3
			5. 35	m2		
	①-1	φ 900(県道)	42. 18		m2	42. 1
			42. 18	m2		
仮復旧 Ast=4cm	①-6	1). 横断側溝(楕形7号線)	4. 06		m2	15. 1
	①-3	2). φ 900(楕形7号線)	9. 63			
	②-1③-2	3). 1300×1300(楕形7号線)				
	④-1	4). 1700×1700(楕形7号線)				
	③-1	5). No. 19-1立坑				
	②-3, 4	6). 取付管	1. 36			
	③-3		Σ 15. 05	m2		
仮復旧 Ast=4cm 1. 40m未満、	①-6	横断側溝(楕形7号線)	4. 06		m2	4. 1
			4. 06	m2		
仮復旧 Ast=4cm 1. 4<b≤3. 0、	9. 63+		=9. 63	m2		9. 6
仮復旧 Ast=4cm 3. 0<b≤4. 5、 仮復旧 Ast=3cm 1. 4<b≤3. 0、	0. 00+	0. 00+	0. 00+	1. 36+	m2	1. 3
				=1. 36		
	0. 00	+	6. 51	=6. 51	m2	6. 5
路盤工(県道) 車道、  RC-40 t=30cm	①-4, 5	横断側溝(県道)	5. 35		m2	47. 5
	①-1	φ 900(県道)	42. 18			
			Σ 47. 53	m2		
路盤工(楕形7号線)  車道、  RC-40 t=26cm	①-6	1). 横断側溝(楕形7号線)	4. 06		m2	14. 9
	①-3	2). φ 900(楕形7号線)	9. 63			
	②-1③-2	3). 1300×1300(楕形7号線)				
	④-1	4). 1700×1700(楕形7号線)				
	③-1	5). No. 19-1立坑				
	②-3, 4	6). 取付管	1. 29			
	③-3		Σ 14. 98	m2		
路盤工 歩道、 RC-40 t=10cm	0. 00	+	6. 51	=6. 51	m2	6. 5

名称・規格	算 式				単位	数 量
舗装切断工						
As t=5cm	①-4, 6	横断側溝(県道)(楕形7号線)	18.82			
	①-1	φ900(県道)	28.12			
		Σ	46.94	m	m	46.9
	①-3	1). φ900(楕形7号線)	6.42			
	②-1	2). 1300×1300(楕形7号線)				
	④-1	3). 1700×1700(楕形7号線)				
	③-1	4). No. 19-1立坑				
	②-3+	5). 取付管	3.06			
	②-4+	Σ	9.48	m	m	9.4
	③-3					
As t=3cm	②-2	歩道部 集水樹 G2型600×600				
	①-2	集水ます MCマンホール	8.84			
		Σ	8.84	m	m	8.8
		46.90 + 9.40 + 8.8 =		m	m	65.1
舗装版直接掘削積み込み						
	t=5cm	5.30+ 42.10 +15.10	=62.50			
	t=3cm	6.51	=6.51			
		Σ	69.01	m2		69.0
Asガラ処分工						
		62.50 ×0.05 6.51 ×0.03	=3.32	m3	m3	3.32
舗装切断水						
		0.023 × (46.90+ 9.4)	×0.05 =0.06	m3		
		0.023 × (8.80+ 0)	×0.03 =0.01	m3		
			=0.07	m3	m3	0.07

路面覆工集計

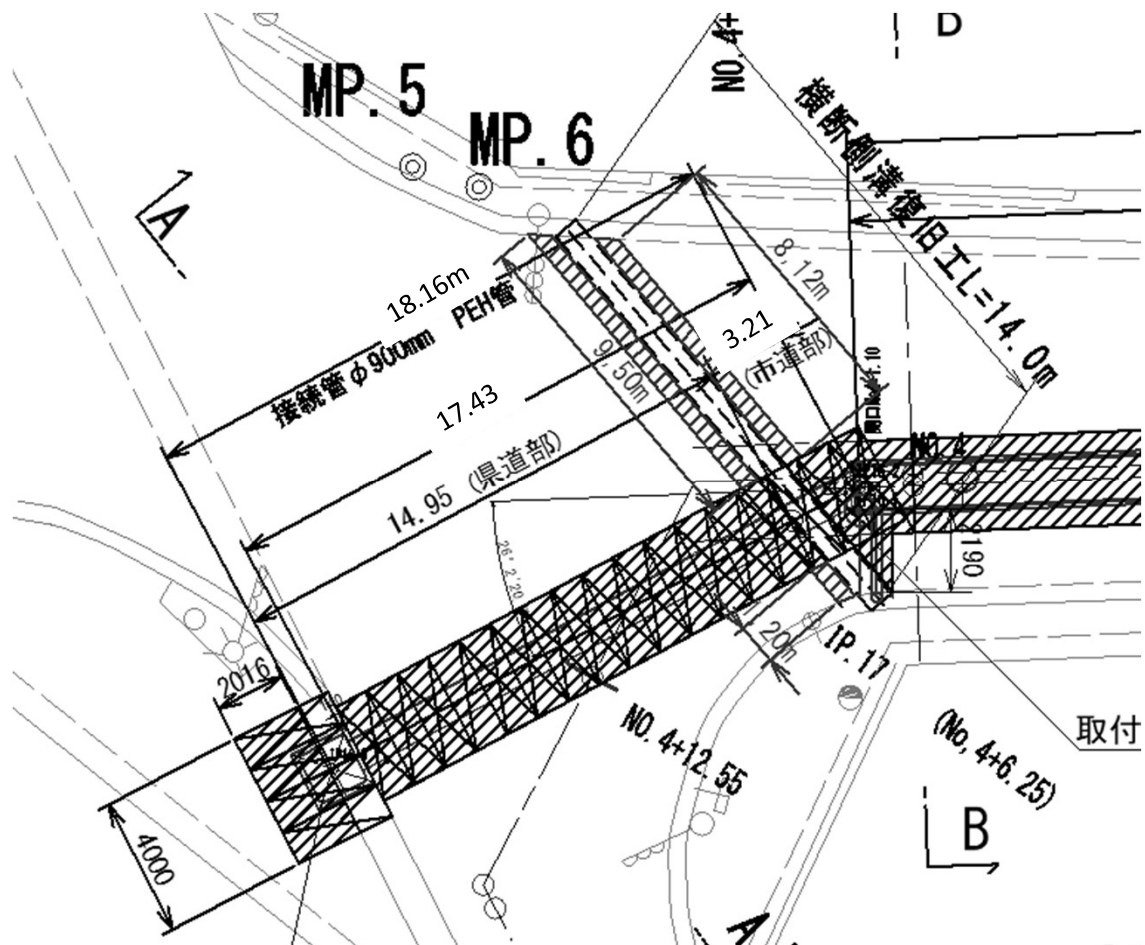
名称・規格		算 式		単位	数 量
路面覆工					
覆工版		14路線部	0.00	m2	
		19路線部	0.00		
		φ 900mm路線一次施工	12.00		
		φ 900mm路線二次施工	51.00		
		計	63.00	m2	63.0
受桁材	H-350	14路線部	0.000	t	
		19路線部	0.000		
		計	0.000	t	0.000
	H-300	φ 900mm路線一次施工	0.744	t	
		φ 900mm路線二次施工	3.162		
計		3.906	t	3.906	
桁受材	H-300	14路線部	0.000	t	
		19路線部	0.000		
		計	0.000	t	0.000
桁材重量計		14路線部	0.000	t	
		19路線部	0.000		
		φ 900mm路線一次施工	0.744		
		φ 900mm路線二次施工	3.162		
		計	3.906	t	3.906
部材重量合計 (運搬重量)		14路線部	0.000	t	
		19路線部	0.000		
		φ 900mm路線一次施工	2.988		
		φ 900mm路線二次施工	12.699		
		計	15.687	t	15.687
コンクリート		14路線部	0.000	m3	
		19路線部	0.000		
		φ 900mm路線一次施工	0.360		
		φ 900mm路線二次施工	2.040		
		計	2.400	m3	2.400
型枠工		14路線部	0.000	m2	
		19路線部	0.000		
		φ 900mm路線一次施工	2.400		
		φ 900mm路線二次施工	10.200		
		計	12.600	m2	12.600
砕石基礎 厚20cm		14路線部	0.000	m2	
		19路線部	0.000		
		φ 900mm路線一次施工	2.400		
		φ 900mm路線二次施工	13.600		
		計	16.000	m2	16.000
構造物取壊し		無筋構造物	6.480	m3	6.480

10m当り



8.12m

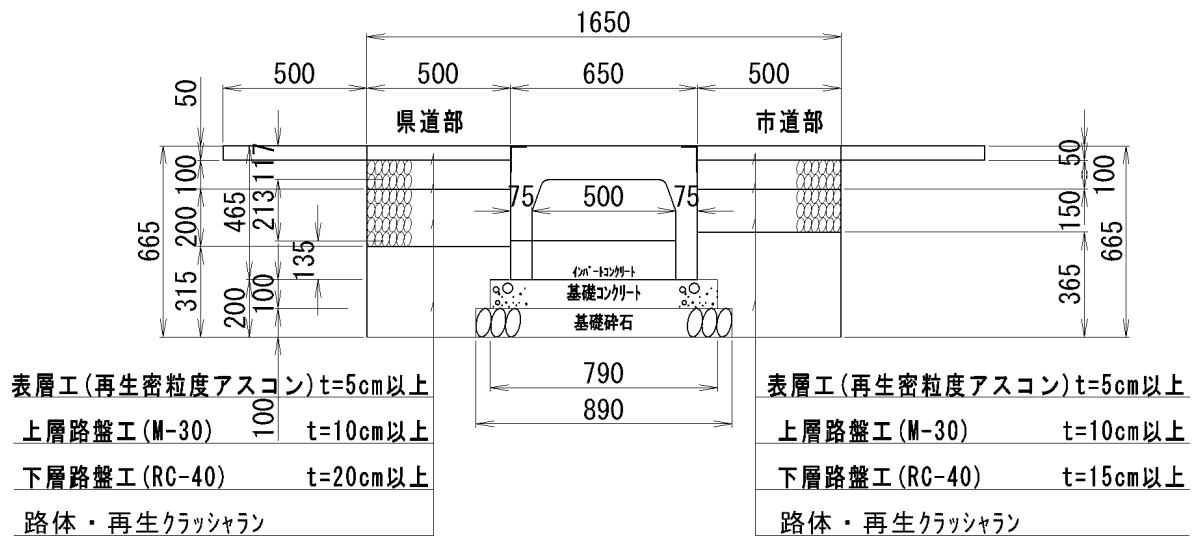
8.12 m



[illegible]

## 自由勾配側溝（横断用） 500×400

1.0式当り



取壊し延長

延長 L=14.0m

土工延長

9.50+1.20=10.70m

10.7 m

舗装延長

県道部

9.50+1.20=10.70m

10.7 m

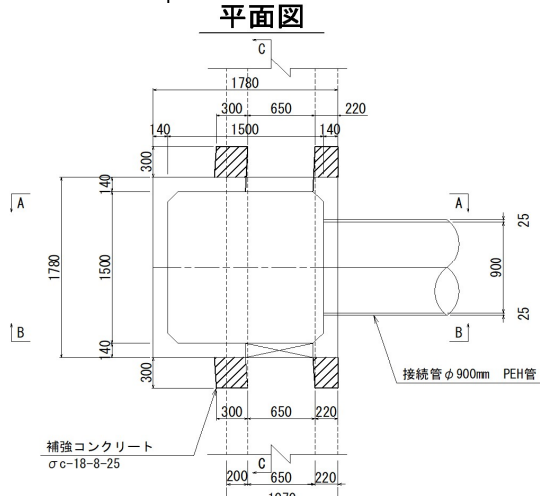
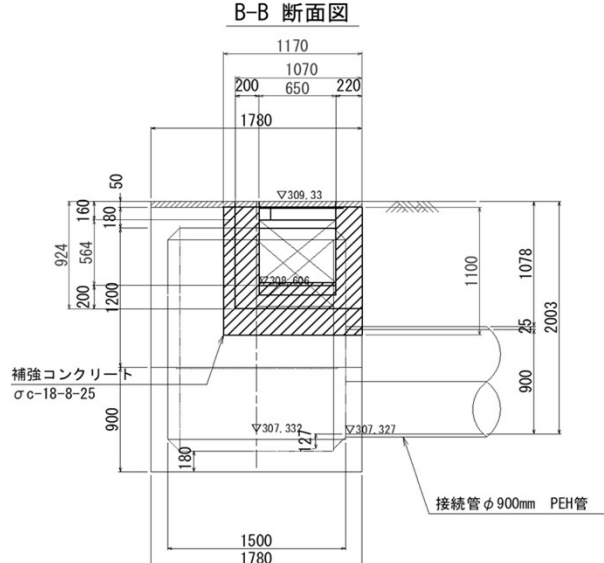
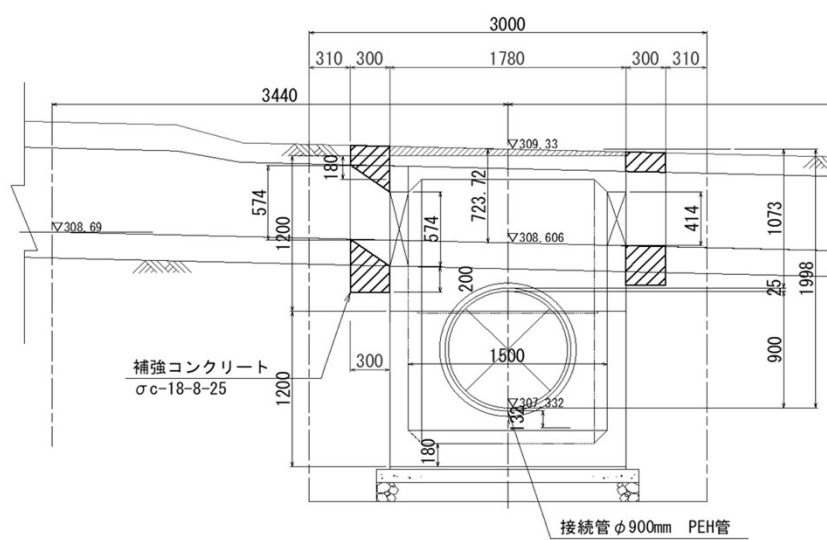
楕形7号線部

8.12m

8.12 m

項 目	算 式	数 量
(1) 自由勾配側溝	$N = 14.00 / 2.00 = 7$	7 個
(2) インポートコンクリート (18-8-25BB)	$t = 135 \text{ mm (平均厚)}$ $V = 0.500 \times 0.135 \times 14.00 = 0.945$	0.95 m <sup>3</sup>
(3) ベースコンクリート (18-8-40BB)	$V = 0.790 \times 0.100 \times 14.00 = 1.106$	1.11 m <sup>3</sup>
(4) 基礎砕石 (RC-40)	$A = 0.890 \times 14.00 = 12.46$	12.46 m <sup>2</sup>
(5) 型 枠	$A = 0.100 \times 2 \times 14.00 = 2.800$	2.80 m <sup>2</sup>
(6) グレーチング蓋版	$N = 7$	7 枚
(7) 埋戻 (Rc-40)	$V = (1.65 \times 0.665 - 0.65 \times 0.365 - 0.50 \times 0.35 - 0.5 \times 0.30 - 0.79 \times 0.10 - 0.89 \times 0.1) \times 10.7 = 3.927$	3.93 m <sup>3</sup>
(8) 仮復旧 (Ast=5.0cm)	県道 $0.500 \times 10.70 = 5.35$	5.35 m <sup>2</sup>
(9) 仮復旧 (Ast=4.0cm)	楕形7号線 $0.500 \times 8.12 = 4.06$	4.06 m <sup>2</sup>
(10) 路盤工 Rc40 t=30cm	県道 $0.500 \times 10.70 = 5.35$	5.35 m <sup>2</sup>
(11) 路盤工 Rc40 t=26cm	楕形7号線 $0.500 \times 8.12 = 4.06$	4.06 m <sup>2</sup>

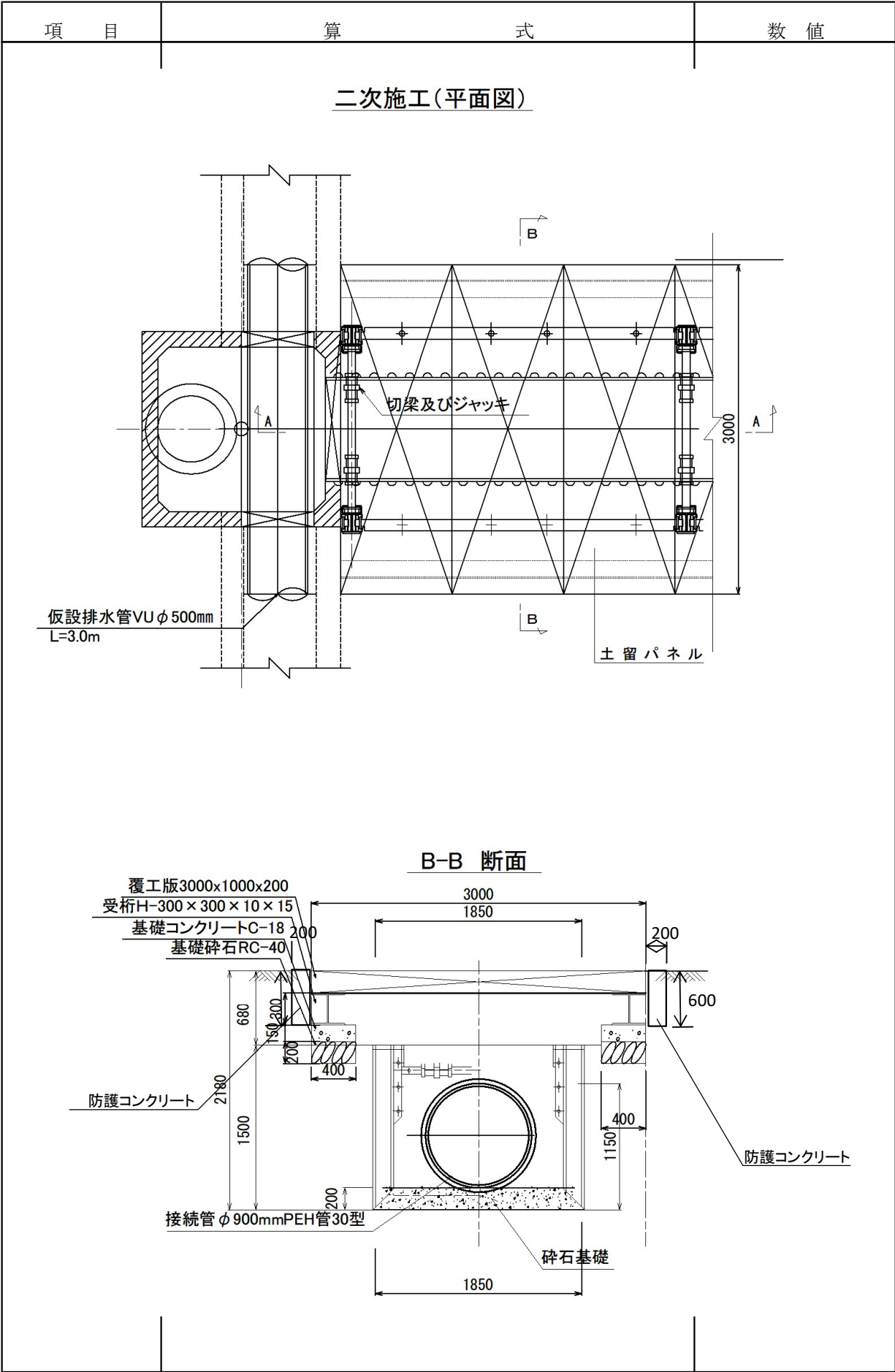
項 目	算 式	単 位	数 量
集水ます工 (MCマンホール)	(1500×1500×2400)		
1、鉄蓋受枠	T-14 $\phi 600$ $t=11\text{cm}$	個	1.0
2、頂版ブロックA	1500×1500×1200	個	1.0
3、底版ブロックC	1500×1500×1200	個	1.0
4、敷モルタル 厚20mm	1.780 × 1.780 × 0.020 = 0.063	m <sup>3</sup>	0.063
5、均しコンクリート 厚150mm	1.980 × 1.980 × 0.150 = 0.588	m <sup>3</sup>	0.588
6、砕石基礎工 厚200mm	1.980 × 1.980 = 3.920	m <sup>3</sup>	3.920
表層工	2.420 × 4.000 = 9.68		
3.0<b≤4.5、 As t=3cm	1.780 × 1.780 = -3.17	m <sup>2</sup>	6.51
仮復旧 Ast=3cm	6.51	m <sup>2</sup>	6.51
路盤工 歩道、 RC-40 t=10cm	6.51	m <sup>2</sup>	6.51
舗装切断工	2.420 × 2 + 4.000 = 8.84	m	8.84

項 目	算 式										単位	数 量	
集水ます部水路復旧: (650×564×1220)													
<div><div><div>平面図</div></div><div><div>B-B 断面図</div></div><div><div>C-C 断面図</div></div><div>DL=306.00</div></div>													
延長	取壊し	3.00	-	MCホール	1.78	-	補強Con	0.60	=	既設復旧	0.62	m	0.62
1、コンクリート工 (18-8-25) 控除	1.070	×	0.924	×	0.620	=	0.613						
	1.170	×	1.100	×	0.600	=	0.772						
	0.650	×	0.564	×	1.220	=	-0.447						
							0.938					m3	0.938
2、型枠工	0.924	×	2	×	0.620	=	1.146						
	1.100	×	2	×	0.600	=	1.320						
	0.724	×	2	×	1.220	=	1.767						
	0.650	×	1	×	1.220	=	0.793						
							5.026					m2	5.026



項 目	算 式	数 値
<div style="text-align: center;"> <div> <div>19</div> <div>路線土留工標準図</div> </div> <div>平 面 図</div> </div>		

項 目	算 式	数 値
<p style="text-align: center;"><b>一次施工(平面図)</b></p>		
<p style="text-align: center;"><b>A-A 断面</b></p>		



項 目	算 式				数 値				
路面覆工（14路線部）									
覆工版	×	=			m2				
	t/m2								
	×	0.187	=		t				
受桁材	H-350		t/m						
	4.00	×	×	0.135	=	t			
桁受材	H-300		t/m						
		×	2	×	0.093	=	t		
桁材重量計	+	=			t				
部材重量合計	+	=			t				
（運搬重量）									
コンクリート	0.40	×	0.15	×		×	2	=	m3
型枠工	0.15	×	2	×		×	2	=	m2
碎石基礎 厚20cm	0.40	×	2	×				=	m2
防護コンクリート	0.20	×	0.60	×		×	2	=	m3
型枠工	0.60	×	1	×		×	2	=	m2
構造物取壊し	無筋構造物				=				m3
路面覆工（19路線部）									
覆工版	×	=			m2				
	t/m2								
	×	0.187	=		t				
受桁材	H-350		t/m						
		×	3	×	0.135	=	t		
桁受材	H-300		t/m						
		×	2	×	0.093	=	t		
桁材重量計	+	=			t				
部材重量合計	+	=			t				
（運搬重量）									
コンクリート	0.40	×	0.15	×		×	2	=	m3
型枠工	0.15	×	2	×		×	2	=	m2
碎石基礎 厚20cm	0.40	×	2	×				=	m2
構造物取壊し	無筋構造物				=				m3

項 目	算 式				数 値			
路面覆工（φ900路線部）一次施工								
覆工版	4.00	×	3.00	=	12.0	12.0 m2		
	t/m2							
	12.00	×	0.187	=	2.244	2.244 t		
受桁材	H-300	t/m						
	4.00	×	2	×	0.093	= 0.744 0.744 t		
桁受材	H-300	t/m						
		×		×	0.093	= t		
桁材重量計	0.744	+		=	0.744	0.744 t		
部材重量合計 (運搬重量)	2.244	+	0.744	=	2.988	2.988 t		
コンクリート	0.30	×	0.15	×	4.00	×	2	= 0.36 0.36 m3
型枠工	0.15	×	2	×	4.00	×	2	= 2.40 2.40 m2
砕石基礎 厚20cm	0.30	×	2	×	4.00	= 2.40 2.40 m2		
防護コンクリート	0.20	×	0.60	×		×	2	= m3
型枠工	0.60	×	1	×		×	2	= m2
構造物取壊し	無筋構造物				=	0.36	0.36 m3	
路面覆工（φ900路線部）二次施工								
覆工版	3.00	×	17.00	=	51.0	51.0 m2		
	t/m2							
	51.00	×	0.187	=	9.537	9.537 t		
受桁材	H-300	t/m						
	17.00	×	2	×	0.093	= 3.162 3.162 t		
桁受材	H-300	t/m						
		×		×	0.093	= t		
桁材重量計	3.162	+		=	3.162	3.162 t		
部材重量合計 (運搬重量)	9.537	+	3.162	=	12.699	12.699 t		
コンクリート	0.40	×	0.15	×	17.00	×	2	= 2.04 2.04 m3
型枠工	0.15	×	2	×	17.00	×	2	= 10.20 10.20 m2
砕石基礎 厚20cm	0.40	×	2	×	17.00	= 13.60 13.60 m2		
防護コンクリート	0.20	×	0.60	×	17.00	×	2	= 4.08 4.08 m3
型枠工	0.60	×	1	×	17.00	×	2	= 20.40 20.40 m2
構造物取壊し	無筋構造物				=	6.12	6.12 m3	

§ 8. 施 工 日 数 計 算 書  
【当 初】

## 8-1. 施工日数計算結果表

路線番号	No13	No13	No14, No18	No14	No14	No19	簡易土留め	
形状	集水ます	◎ハウエル管	□1300x1300	□1300x1300	□1300x1300	□1700x1700	幅3.0m未満	幅3.0m～4.7m
	1500×1500 ×2400	高耐圧ポリエチレン管	BOXカルバート	BOXカルバート	BOXカルバート	BOXカルバート		
製品長		5.0m	2.0m	2.0m	2.0m	2.0m		
施工区分	MCホール	φ900mm	1.25<B≤2.5, 1.25<H≤2.5	1.25<B≤2.5, 1.25<H≤2.5	1.25<B≤2.5, 1.25<H≤2.5	1.25<B≤2.5, 1.25<H≤2.5		
土留区分	建込簡易土留 H=2.50m 軽量鋼矢板 H=2.50m	建込簡易土留 H=1.50m	建込簡易土留 H=2.50m	建込簡易土留 H=3.00m	建込簡易土留 H=3.50m	建込簡易土留 H=3.00m		
延長	3.00 m	17.27 m	0.00 m	0.00 m	0.00 m	0.00 m	20.27 m	0.00 m
加重平均掘削深	2.82 m	1.50 m	2.50 m	3.00 m	3.50 m	3.00 m	1.65 m	#DIV/0!
転用回数	0.1 回	0.6 回	0.0 回	0.0 回	0.0 回	0.0 回		
実作業日数	1 日	3 日	0 日	0 日	0 日	0 日	4 日	0 日
交通整理員日数	1 日	3 日	0 日	0 日	0 日	0 日	4 日	0 日
土留材供用日数	2 日	5 日	0 日	0 日	0 日	0 日	7 日	0 日
工期	16 日	20 日	0 日	0 日	0 日	0 日	36 日	0 日

8-1. MC ホ ー ル  
【当 初】

施 工 日 数 計 算 (建込簡易土留工 H＝ 2.50 m)

(軽量鋼矢板H=2.50m部の損料日数も同じとする)

掘削幅：3000mm未満

- a) 1ロット当り施工延長：30 m
- b) 管 種：集水ます工 MCマンホール 歩掛り区分：④
- c) 掘 削 幅：2.40 m
- d) 管 渠 延 長：3.00 m
- e) 平 均 掘 削 深：2.82 m
- f) 建込簡易土留工：2.50 m
- g) 掘 削 機 種 (バックホウ)：0.60 m3級)

A. 掘 削 工

30m当り掘削土量＝ 2.40 m × 2.82 m × 30m＝ 203.04 m3

バックホウ 0.60 m3 1日当り掘削土量 109 m3/日

A =  $\frac{203.04 \text{ m3}}{109 \text{ m3/日}}$  = 1.9 日

1.9 日

B. 建込簡易土留設置工

白本：A-1-27

	10m当り歩掛	構 成	10m当り日数	30m当り日数
世 話 役	0.23	1	0.23	0.69
特 殊 作 業 員	0.23	1	0.23	0.69
普 通 作 業 員	0.47	2	0.23	0.69

0.7 日

C. 覆工板設置工

設置面積 12.00 m2 数量計算 ϕ900mm路線一次施工  
設置 34 m2/日 土木 I-13-①-55

12.00 / 34 = 0.35 日

0.4 日

C-2. 覆工板防護壁設置工

型枠面積 0.00 m2 数量計算 ϕ900mm路線一次施工  
型枠 38 m2/日 土木 I-13-①-53

0.00 / 38 = 0.00 日

C0体積 0.00 m3/日 数量計算 ϕ900mm路線一次施工  
C0 4 m3/日 土木 I-13-①-53

0.00 / 4 = 0.00 日

0.0 日

(建込簡易土留工 H = 2.50 m)

D. MCマンホール据付工

歩掛り区分：  
メーカー歩掛かり

区分：PC鋼材を使用しない      製品長：1.5\*1.5  
1日当たり標準作業量：5.6(組/日)

30.0(m) 20(組) ÷ 5.6(組/日) = 3.6 日

3.6 日

E. 埋戻工

30m当り埋戻し土量 = 203.0 m3

バックホウ 0.60 m3 1日当り投入土量 = 白本A-1-8  
145 m3/日

種 別	1 m3当り歩掛	構 成	1 m3当り日数	30 m当り日数
投 入	バックホウ	0.007 日	1	0.007
敷ならし	普通作業員	0.040 人	3	0.013
締 固 め	タンバ	0.030 日	2	0.015

3.1 日

F. 建込簡易土留撤去工

白本：A-1-27

	10 m当り歩掛	構 成	10 m当り日数	30 m当り日数
世 話 役	0.14	1	0.14	0.42
特 殊 作 業 員	0.14	1	0.14	0.42
普 通 作 業 員	0.27	2	0.14	0.42

0.4 日

G. 覆工板撤去工

設置面積 12.00 m2 数量計算 φ900mm路線一次施工  
設置 56 m2/日 土木 I-13-①-55

12.00 / 56 = 0.21 日

0.2 日

G-2. 覆工板防護壁撤去工

C0取壊し 0.00 m3 数量計算 φ900mm路線一次施工  
C0 19 m3/日 土木 I-13-①-38

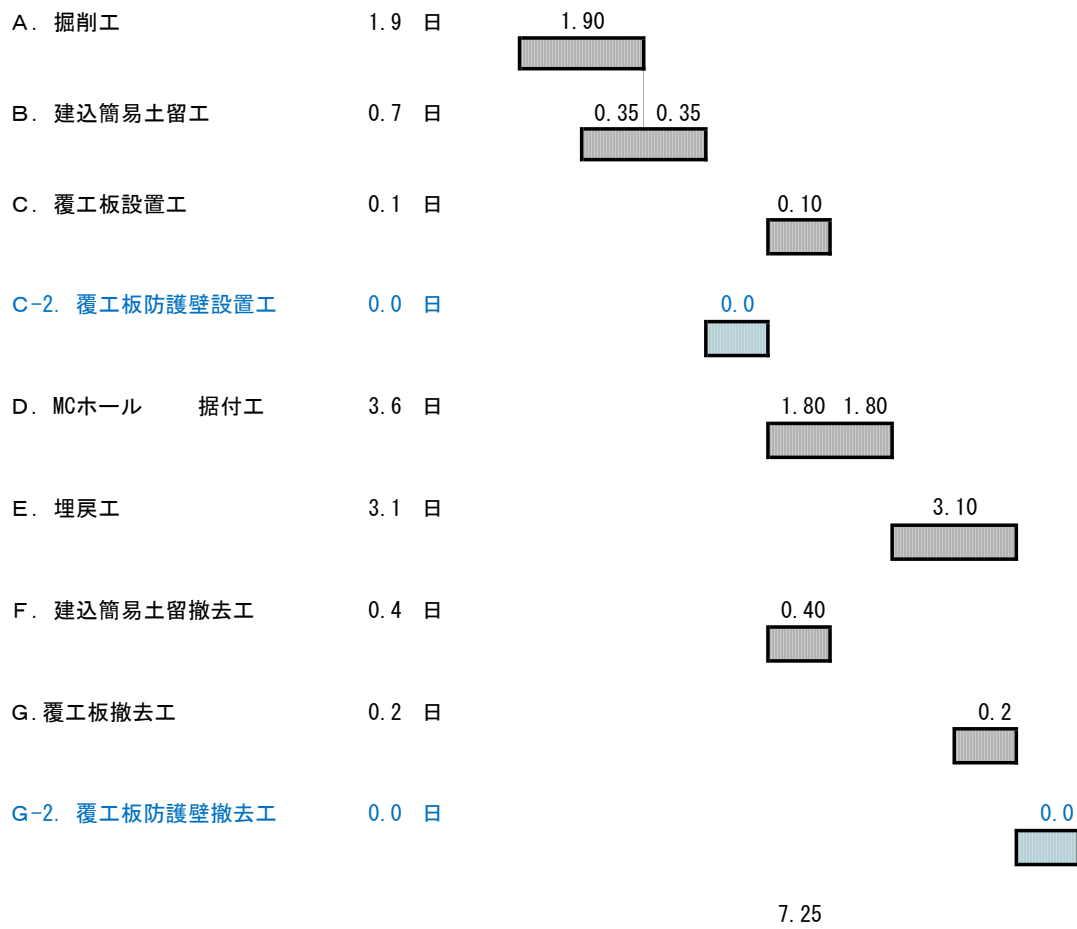
0.00 / 19 = 0.00 日

C0設運搬 0.00 m3 数量計算 φ900mm路線一次施工  
C0 40 m3/日 土木 I-13-①-45

0.00 / 40 = 0.00 日

0.0 日

**工 程 表** (30m当り) 建込簡易土留工 H= 2.50 m)



$$\text{轉 用 回 數} \quad 3.00 \text{ m} \div 30 \text{ m} = 0.1 \text{ 回}$$

実作業日数（全体）                    7.25    日    ×   0.1   回                    =   1    日

$$\text{交通整理員日数} \quad 7.25 \quad \text{日} \quad \times \quad 0.1 \quad \text{回} \quad = \quad 1 \quad \text{日}$$

不稼働日率 1.6

$$\text{土留材供用日数} \quad 7.25 \quad \text{日} \quad \times \quad 0.1 \text{回} \quad \times 1.6 \quad = \quad 2 \quad \text{日}$$

$$\text{工期} = 7.25 \text{ 日} \times 0.1 \text{ 回} \times 1.6 \times 1.2 + 14 \text{ 日} = 16 \text{ 日}$$

8-2.  $\phi$  900mm 路 線  
【当 初】

φ900mm部(幅3.0m未満)

施 工 日 数 計 算 (建込簡易土留工 H= 1.50 m)

掘削幅：3000mm未満

- a) 1ロット当り施工延長：30 m
- b) 管 種：φ900mm管布設工
- c) 掘 削 幅：1.80 m
- d) 管 渠 延 長：17.27 m
- e) 平 均 掘 削 深：1.50 m
- f) 建込簡易土留工：1.50 m
- g) 掘 削 機 種 (バックホウ)：0.60 m3級)

A. 掘 削 工

30m当り掘削土量= 1.80 m × 1.50 m × 30.0m= 80.73 m3

バックホウ 0.60 m3 1日当り掘削土量 109 m3/日 白本A-1-4

A =  $\frac{80.73 \text{ m3}}{109 \text{ m3/日}}$  = 0.7 日

0.7 日

B. 建込簡易土留設置工

白本：A-1-27

	10m当り歩掛	構 成	10m当り日数	30m当り日数
世 話 役	0.17	1	0.17	0.51
特 殊 作 業 員	0.17	1	0.17	0.51
普 通 作 業 員	0.35	2	0.17	0.51

0.5 日

C. 覆工板設置工

設置面積 51.00 m2 数量計算 φ900mm路線二次施工  
設置 34 m2/日 土木 I-13-①-55

51.00 / 34 = 1.50 日

1.5 日

C-2. 覆工板防護壁設置工

型枠面積 20.40 m2 数量計算 φ900mm路線二次施工  
型枠 38 m2/日 土木 I-13-①-53

20.40 / 38 = 0.54 日

C0体積 4.08 m3/日 数量計算 φ900mm路線二次施工  
C0 4 m3/日 土木 I-13-①-53

4.08 / 4 = 1.02 日

1.6 日

φ900mm部(幅3.0m未満)

(建込簡易土留工 H = 1.50 m)

C. φ900mm管布設工

下水道標準歩掛りR4、A-1-18 より、

区分：強化プラスチック管歩掛り準用

1日当たり標準作業量：29.4(m/日) 10m/0.34日

30.0(m) ÷ 29.4(m/日) = 1.0 日

1.0 日

D. 埋戻工

3.0m当り埋戻し土量 = 80.7 m<sup>3</sup>

白本A-1-8

バックホウ 0.60 m<sup>3</sup> 1日当たり投入土量 = 145 m<sup>3</sup>/日

種 別		1 m <sup>3</sup> 当り歩掛	構 成	1 m <sup>3</sup> 当り日数	3.0 m当り日数
投 入	バックホウ	0.007 日	1	0.007	0.57
敷ならし	普通作業員	0.040 人	3	0.013	1.05
締 固 め	タンバ	0.030 日	2	0.015	1.21

1.2 日

F. 建込簡易土留撤去工

白本：A-1-27

	1.0 m当り歩掛	構 成	1.0 m当り歩掛	3.0 m当り歩掛
世 話 役	0.10	1	0.10	0.30
特 殊 作 業 員	0.10	1	0.10	0.30
普 通 作 業 員	0.20	2	0.10	0.30

0.3 日

G. 覆工板撤去工

設置面積 51.00 m<sup>2</sup> 数量計算 φ900mm路線二次施工  
設置 56 m<sup>2</sup>/日 土木 I-13-①-55

51.00 / 56 = 0.91 日

0.9 日

G-2. 覆工板防護壁撤去工

C0取壊し 4.08 m<sup>3</sup> 数量計算 φ900mm路線二次施工  
C0 19 m<sup>3</sup>/日 土木 I-13-①-38

4.08 / 19 = 0.21 日

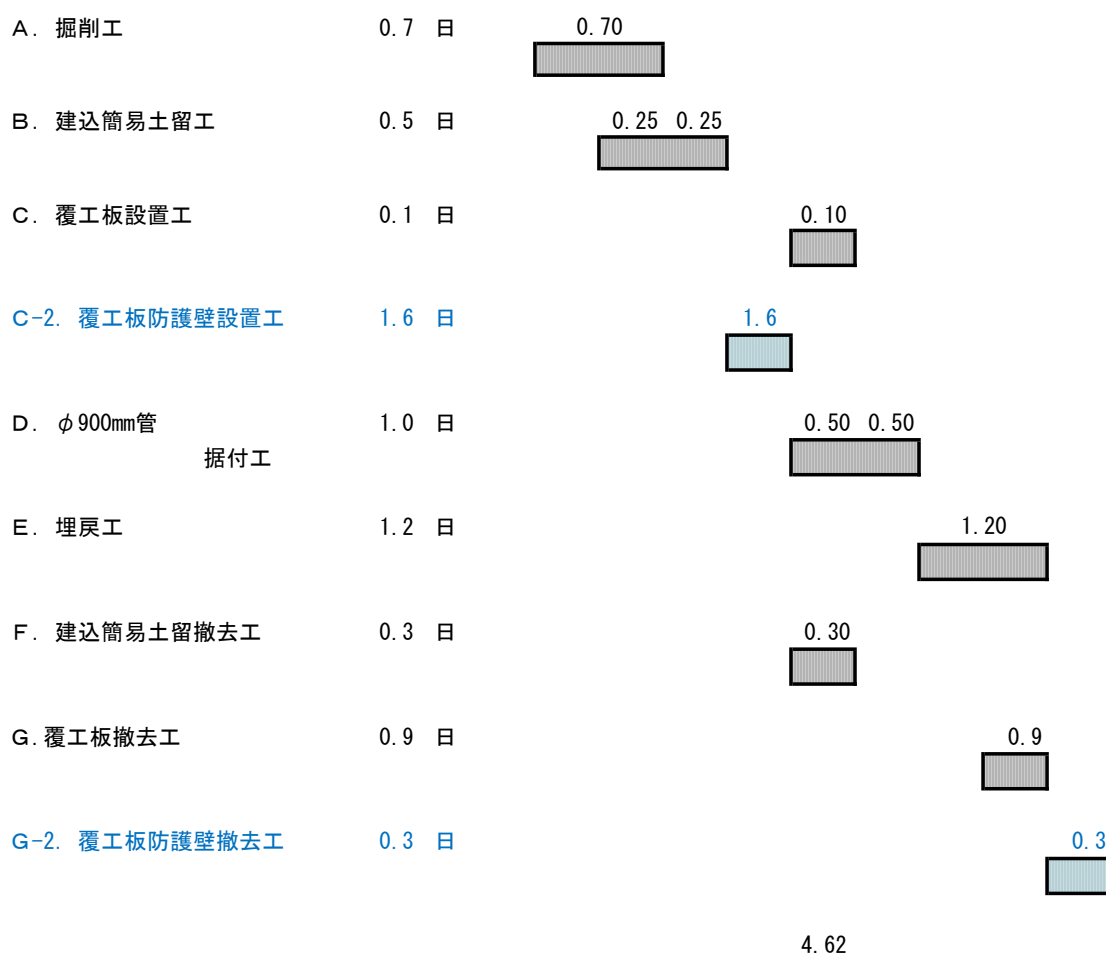
C0殻運搬 4.08 m<sup>3</sup> 数量計算 φ900mm路線二次施工  
C0 40 m<sup>3</sup>/日 土木 I-13-①-45

4.08 / 40 = 0.10 日

0.3 日

φ 900mm部 (幅3.0m未満)

**工 程 表** (30m当り) 建込簡易土留工 H= 1.50 m)



$$\text{転用回数} \quad 17.27 \text{ m} \div 30 \text{ m} = 0.6 \text{ 回}$$

実作業日数（全体）      4.62      日      ×      0.6      回      =      3      日

$$\text{交通整理員日数} \quad 4.62 \quad \text{日} \quad \times \quad 0.6 \quad \text{回} \quad = \quad 3 \quad \text{日}$$

不稼働日率 1.6

$$\text{土留材供用日数} \quad 4.62 \text{ 日} \times 0.6 \text{ 回} \times 1.6 = 5 \text{ 日}$$

$$\text{工期} = 4.62 \text{ 日} \times 0.6 \text{ 回} \times 1.6 \times 1.2 + 14 \text{ 日} = 20 \text{ 日}$$

## 仮設材数量

路面覆工 (14路線部) (BOX-1300×1300)					賃貸日数 (供用日)	修理費 整備費
覆工板	3.0×1.0		16枚	48.0m <sup>2</sup>	0	
受桁	H-350	4.0m	5本	2.70t		○
桁受	H-300	6.0m	4本	2.23t		○
					(別紙) § 8. 施工日数計算書	

路面覆工 (19路線部) (BOX-1700×1700)					賃貸日数 (供用日)	修理費 整備費
覆工板	3.0×1.0		10枚	30.0m <sup>2</sup>	0	
受桁	H-350	5.0m	3本	2.03t		○
桁受	H-300	6.0m	2本	1.12t		
					(別紙) § 8. 施工日数計算書	

路面覆工 (φ 900路線部) 一次施工 (MCマンホール)					賃貸日数 (供用日)	修理費 整備費
覆工板	3.0×1.0		4枚	12.0m <sup>2</sup>	2	
受桁	H-300	4.0m	2本	0.74t		○
軽量鋼矢板2型	2.5m		18枚	0.53t		
					(別紙) § 8. 施工日数計算書	

路面覆工 (φ 900路線部) 二次施工 (ハウル管)					賃貸日数 (供用日)	修理費 整備費
覆工板	3.0×1.0		17枚	51.0m <sup>2</sup>	5	○
受桁	H-300	6.0m	4本	2.23t		○
	H-300	5.0m	2本	0.93t		○
					(別紙) § 8. 施工日数計算書	

路面覆工 (立坑)					賃貸日数 (供用日)	修理費 整備費
覆工板	3.0×1.0		5枚	15.0m <sup>2</sup>	0	
	2.0×1.0		5枚	10.0m <sup>2</sup>		
受桁	H-350	5.0m	3本	2.03t		
桁受	H-300	6.0m	2本	1.12t		
					(別紙) 交通誘導警備員必要日数計算書	
					該当日数×不稼働日率1.6	

\* 転用回数は計上しない

●賃貸仮設材数量

覆工板	3.0×1.0 (624kg/枚)	17枚	51.0m <sup>2</sup>	
	2.0×1.0 (424kg/枚)	0枚	0.0m <sup>2</sup>	10.61t

H形鋼	H-350	5.0m	0本	(135kg/m)	0.00t
	H-350	4.0m	0本	(135kg/m)	0.00t
	H-300	6.0m	4本	(93kg/m)	2.23t
	H-300	5.0m	2本	(93kg/m)	0.93t
	H-300	4.0m	2本	(93kg/m)	0.74t
合計					3.90t

軽量鋼矢板2型                      2.5m              18枚              (29.5kg/枚)                      0.53t

建込簡易土留(30m/1セット)

深さ2.0m以下、掘削幅3m未満                      12.00t

H25 下水道用設計標準歩掛表    別冊参考資料    開削編13